



Tokyo Gakugei University Repository

東京学芸大学リポジトリ

<http://ir.u-gakugei.ac.jp/>

Title	記事 (学会記事) (fulltext)
Author(s)	
Citation	学芸地理(71): 128-131
Issue Date	2016-02-18
URL	http://hdl.handle.net/2309/145224
Publisher	東京学芸大学地理学会
Rights	

記事

シンポジウム

例年の東京学芸大学地理学会総会においては、地理学の研究者を招いての講演会を行っているが、新しい試みとして各方面で活躍する学芸地理学会の会員をパネリストにしてのシンポジウムを行った。以下に内容の概略を記す。

テーマ：北陸新幹線開業に伴う地域の変容

第1部 北陸新幹線試乗レポートと沿線に住む学芸地理学会員による現地報告

1 内藤健裕氏 (学部3年)

文化地理ゼミの金沢巡検と会員有志での糸魚川巡検での見聞を軸に、首都圏・金沢・糸魚川それぞれの地区での北陸新幹線への関心の度合について、実際の乗車体験記を交えつつ紹介した。

2 福井幸太郎氏 (学部45期, 立山カルデラ砂防博物館)

富山県在住で首都圏方面への出張が多い立場からの報告。首都圏へのアクセスは従来の越後湯沢での煩雑な乗換が解消されたり、深夜の富山駅での2次交通への乗り継ぎが改善された一方、大阪・名古屋方面へ直通していた特急が金沢止まりとなるなど首都圏以外へはかえって時間がかかるようになった。また、市街地からのアクセスや駐車場の面で利便性の高い富山空港から羽田空港への路線維持策について、新幹線・航空便双方の割引料金の比較についても言及した。

3 青木賢人氏 (学部40期, 金沢大学人間社会研究域)

石川県では、北陸新幹線開業とNHKドラマ「まれ」による観光バブル現象により、金沢市内の宿泊施設は軒並み満室となるなど、驚異的な観光客の増加が見られている。民間企業ではプー

ムに乗っての県外資本進出がみられる一方、地元自治体ではバブルには過度に踊らず、ブームが去った後を見越しての街づくりがなされている。

4 笹井業文氏 (学部39期, 妙高市役所)

新潟県では上越妙高駅が開業したものの、新駅は上越市・妙高市それぞれの中心地からは離れており、越後湯沢で接続する高速列車としての在来線はくたかの廃止後、直江津地区の空洞化がみられる。また、第三セクター化した並行在来線の利便性の向上、上越妙高駅周辺の整備など、今後の課題は多くあるものの、新幹線を生かしての地域活性化がさらに見込まれるところである。

第2部 参加者によるトークセッション

主な話題提供者の内容を記す。

・関信夫氏 (学部24期, 千葉県立長生高等学校)

糸魚川巡検での試乗内容を基に、北陸新幹線沿線の教育旅行の可能性について提案。

・青柳章一氏 (学部37・院23期, 慶應義塾湘南藤沢中・高等部)

実際に中部・北陸地方で行っている教育旅行の実践内容を踏まえ、新幹線を利用した当該地域の教育旅行について説明した。

・竹内敏浩氏 (学部37期, 東急カルチャーBE)

北陸新幹線の意義、建設の経緯について、交通地理学の立場から総括的にまとめた。

総会後の懇親会において、北陸新幹線沿線の地酒の試飲会も行われ、青木・笹井両氏が遅くまで懇親会に参加できたのも新幹線効果といえよう。福井氏は長野県で行われた講演会と次の出張の合間を縫って参加してくださったほか、多忙な中、丁寧な発表資料を作り駆けつけてくださった関係各位に紙面をお借りして厚くお礼申し上げる次第である。

(学部45期 野中規夫)

総会報告

去る6月7日、2015年度東京学芸大学地理学会総会が行われた。主な議題は以下の通りである。

- ①2014年度活動報告と承認
- ②2014年度決算報告と承認
- ③2015年度役員承認
- ④2015年度活動計画案と承認
- ⑤2015年度予算案と承認
- ⑥特別委員会報告と承認
- ⑦その他

以上のうち、⑥について、2014年度に発足した「学会のあり方を検討する委員会」を2015年度も継続することを決定した。

⑦について、地理学分野から古田先生ご退職記念行事についての説明があった。

(院 48 期 牛島庸介)

「学芸地理」投稿のお願い

会員諸氏からの論文、授業実践報告・指導案、フォーラム、書評等の投稿をお待ちいたしております。執筆要領については、東京学芸大学地理学分野のホームページを参照してください。

なお、編集作業の都合上、原稿の締切日は8月31日とさせていただきます。

学会費納入のお願い

当学会の年会費は2,000円となっております。お近くの郵便局でお振込みになるか、総会や卒論発表大会などの際に直接お支払いください。なお、郵便振替を利用される場合には、住所・氏名のほか通信欄に学期（または院期）と勤務先を必ずお書き添えてくださいますようお願い申し上げます。

《郵便振替》

口座番号 00140 - 8 - 96187

加入者名 東京学芸大学地理学会

東京学芸大学地理学分野のホームページについて

2002年度より、東京学芸大学地理学分野のホームページが開設されております。URLは以下の通りです。

<http://www.u-gakugei.ac.jp/~chiriken/>

今後ともさらに充実させたものにしていきたいと考えておりますので、何かお気づきの点がございましたらご連絡ください。また、会員の方のホームページとのリンクを考えておりますので、ホームページをお持ちの方は、URLをお知らせください。

なお、学芸地理学会に関するお問い合わせ、ご連絡は、gakugeitiri2014@gmail.com までお願いいたします。

2014年度東京学芸大学地理学会決算報告

I 一般会計

I-1) 収入の部

項目	前年度予算額	決算額
学会費	120,000	230,000
学芸地理70号広告費	54,000	0
学芸地理69号広告費(一社・前年度分)		18,000
懇親会費※1		206,711
前年度繰越金		95,711
総会		46,000
卒業論文発表大会		65,000
雑収入※2		648
利子	0	26
ゆうちょ		15
みずほ※3		11
前年度繰越金	473,371	475,349
合計①	647,371	930,734

I-2) 支出の部

項目	予算額	決算額
集会費	72,500	163,958
総会費	2,500	0
定例委員会費	10,000	14,143
巡検費	60,000	40,000
懇親会費	0	109,815
学芸地理69号出版費	268,960	268,960
印刷費	228,960	228,960
編集費	40,000	40,000
学芸地理70号出版費	180,000	0
印刷費	150,000	0
編集費	30,000	0
通信費	120,000	144,130
学芸地理69号発送費	40,000	65,600
学芸地理70号発送費	50,000	0
通信用はがき、ラベル他	30,000	78,530
事務局費	4,000	2,484
文具・消耗品	2,000	2,484
備品	2,000	0
学芸地理印刷費払込手数料	0	864
雑費	0	0
予備費	1,911	0
次年度繰越金	0	350,338
合計②	647,371	930,734

II 特別会計

項目	金額
学会特別基金	1,394,000
定額郵便貯金 i	500,000
定額郵便貯金 ii	316,000
定額郵便貯金 iii	418,000
定額郵便貯金 iv	160,000
合計	1,394,000

※1 今年度から、懇親会費も含めることとした

※2 領収書にない不明収入

※3 学会費の簡素化を図るため、みずほ普通預金の口座を解約した

2015年度東京学芸大学地理学会予算案

I 一般会計

I-1) 収入の部

項目	予算額
学会費(2000×90人)	180,000
学芸地理71号広告費(3社)	54,000
学芸地理70号広告費(2社)	28,000
懇親会費(総会・卒業論文発表大会)	120,000
前年度繰越金	350,338
合計	732,338

I-2) 支出の部

項目	予算額
集会費	150,000
総会費	20,000
定例委員会費	10,000
巡検費	0
懇親会費	120,000
学芸地理70号出版費	195,770
印刷費	175,770
編集費	20,000
学芸地理71号出版費	195,000
印刷費	175,000
編集費	20,000
通信費	183,750
学芸地理70号発送費	53,750
学芸地理71号発送費	60,000
通信用はがき、ラベル他	70,000
事務局費	3,000
文具・消耗品	1,500
備品	1,500
予備費	4,818
合計	732,338

II 特別会計

項目	金額
学会特別基金	1,394,000
定額郵便貯金 i	500,000
定額郵便貯金 ii	316,000
定額郵便貯金 iii	418,000
定額郵便貯金 iv	160,000
合計	1,394,000

寄贈・交換雑誌一覧 (2014. 6. 1～2015. 5. 31)

地域地理研究 2014. 地域地理科学会 20-1
 奈良大地理 2014. 奈良大学地理学会 20
 地理教育 2014. 地理教育研究会編集発行 43
 島根地理学会誌 2014. 島根地理学会 48
 地理教育研究会会報 2014. 地理教育研究会 484
 歴史地理学 2014. 歴史地理学会 56-3
 地理教育研究会会報 2014. 地理教育研究会 486
 季刊地理学 2014. 東北地理学会 66-1
 えりあぐんま 2014. 群馬地理学会 20
 史泉 2014. 関西大学史学・地理学会 120
 地理教育研究会会報 2014. 地理教育研究会 487
 季刊地理学 2014. 東北地理学会 66-2
 地理の広場 2014. 全国地理教育研究会誌 131
 地理教育研究会会報 2014. 地理教育研究会 488
 産業研究 2014. 高崎経済大学産業研究所 50-1.
 地理教育研究会会報 2014. 地理教育研究会 489
 地理教育研究会会報 2015. 地理教育研究会 490
 歴史地理学 2014. 歴史地理学会 56-4
 歴史地理学 2014. 歴史地理学会 56-5

地理教育研究会会報 2015. 地理教育研究会 491
 季刊地理学 2014. 東北地理学会 66-3
 史泉 2014. 関西大学史学・地理学会 121
 地域地理研究 2014. 地域地理科学会 20-2
 地理研究 2015. 法政大学大学院 22.
 エリア山口 2015. 山口地理学会 44.
 兵庫地理 2012. 兵庫地理学協会 57.
 兵庫地理 2013. 兵庫地理学協会 58.
 地理教育研究所 論集 2014. 地理教育研究会 18.
 地理学報告 愛知教育大学地理学会 2014 116.
 駒澤地理 2015. 駒澤大学文学部地理学教室 51.
 関西学院史学 2015. 関西学院大学史学会 42.
 地理教育研究会会報 2015. 地理教育研究会 492
 法政地理 2015. 法政大学地理学会 47.
 季刊地理学 2015. 東北地理学会 66-4
 歴史地理学 2015. 歴史地理学会 57-1
 地理教育研究会会報 2015. 地理教育研究会 493
 歴史地理学 2015. 歴史地理学会 57-2
 『デフレーションの経済と歴史』産業研究所
 産業研究 2015. 産業研究所 50-2.